

令和3年度 府中町キッズ環境調査プロジェクト活動報告

府中北小学校 第4学年

1 目的

- 「環境問題とは何か」を調べることを通して、日常の生活に目を向け、自分たちにできることを考え、環境を守って生活していこうという気持ちをもてるようにする。

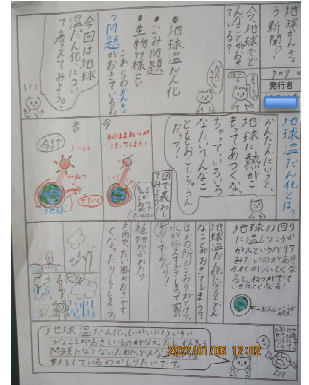
2 活動内容

校区の自然を調べよう ～キッズ環境チャレンジャー～

コロナ渦のため活動が制限されたが、まずは「環境問題とは何か」を調べることから始めた。

(1) 環境問題について調べる

テレビなどでよく耳にする「地球温暖化」や「ごみ問題」などの現状や原因についてタブレットや書籍を用いて調べ、新聞にまとめた。児童は、地球温暖化やごみ問題について調べていくうちに、地球温暖化が進むことで、猛暑日が続いたり、伝染病が流行ったり、食糧不足になることも予想されることを知った。また、台風や豪雨などの自然災害も地球温暖化と大きく関りがあることを知った。



地球が大変な危機に陥っていることを知り、自分たちにできることはないか考えるようになった。

できることにチャレンジしよう ～キッズ環境チャレンジャー～

(1) 社会見学

広島市西部リサイクルプラザへ社会見学に行った。そこで、紙や空き缶などがリサイクルされる様子を見学したり、お話を聞いた入りすることで、資源を無駄なく大切にすることが大事であることを知った。



(2) 環境活動家谷口さんの講演

環境活動家の谷口たかひささんに世界の環境問題についてのお話を聞いた。地球で起きている環境問題や、海外での環境問題に対する取組、自分たちにできることなどを教わった。まずは、環境問題を知ることが大事であることを教わり、自分たちが学んだことを多くの人に伝えたいと思うようになった。



2021/11/11 10:35

(3) 学習発表会で伝える

学習発表会では、「守ろう私たちの地球」と題して、これまで学んだことを学校のみんなや保護者の方に伝えました。

このままでは地球が危ない！

私たちにできることはないでしょうか。



私たちにできること
必要のない電気は消します。
ごみをださないように、物を大切に使います。
ポイ捨てはしません。
学んだことを多くの人に伝えます。
明日の地球を守っていきます。

(4) みくまりの森サポート大作戦

榎川の源流であるみくまりの森の手入れを体験させてもらった。実際に森に入る前に、森の大切さや森を守るための実際の活動について資料で学習した。間伐体験では、どの木を残しどの木を間伐するか話を聞いて自分たちで選んで間伐した。間伐することで、森が明るくなり光が当たって来ることを実感できた。間伐した木を再利用するために、丸太切り体験やチップ体験も行った。



みんなに伝えよう ～キッズ環境チャレンジャー～

(1) 3年生へ伝える

これまで学習したことを、3年生に発表した。下学年に伝えるために、これまで学習したことを整理したり、わかりやすく伝える方法を考えたりすることができた。

3 成果とまとめ

- コロナ禍のため、活動が制限され、当初計画していたような体験活動はできなかったが、インターネットや書籍を通して、環境問題とは何かを知り、自分たちにできることはないだろうかと、問題意識を持つことができた。
- みくまりの森サポートクラブの方に、実際に林業体験やみくまりの森の自然について教わることで、地域の方の府中町の自然へ対する思いに触れたりすることを通して、その思いを受け継ぎ、府中町の自然環境を自分たちがよくしていきたいという気持ちをもつことができた。